

令和3事業年度

# 決算報告書

国立大学法人佐賀大学

令和3年度決算報告書

国立大学法人佐賀大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	10,993	10,769	△ 224	(注1)
うち補正予算による追加	—	—	—	
施設整備費補助金	586	608	22	(注2)
うち補正予算による追加	—	—	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	263	2,607	2,344	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設 費交付金	34	34	—	
自己収入	25,219	26,735	1,516	
授業料、入学金及び検定料収入	4,027	3,710	△ 317	(注4)
附属病院収入	20,961	22,606	1,645	(注5)
財産処分収入	20	6	△ 14	(注6)
雑収入	211	413	202	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金 収入等	1,800	1,753	△ 47	(注8)
引当金取崩	193	177	△ 16	(注9)
長期借入金収入	554	554	—	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	4,727	4,127	△ 600	(注10)
出資金	—	—	—	
計	44,369	47,364	2,995	
支出				
業務費	40,776	38,122	△ 2,654	(注11)
教育研究経費	14,219	13,978	△ 241	
診療経費	26,557	24,144	△ 2,413	
施設整備費	1,174	1,196	22	(注12)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	1	2,290	2,289	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金 事業費等	1,800	1,732	△ 68	(注14)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	609	597	△ 12	(注15)
大学改革支援・学位授与機構施設 費納付金	9	3	△ 6	(注16)
出資金	—	—	—	
計	44,369	43,940	△ 429	
収入－支出	—	3,424	3,424	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった運営費交付金が交付されたが、退職手当等の次期中期目標期間への繰越により、予算額に比して決算額が224百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が22百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、授業料等減免費交付金が316百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。また、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が2,344百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料等減免費交付金相当額を控除したこと等により、予算額に比して決算額が317百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、コロナ患者の受け入れや、高額な薬品や材料の増加等に伴う診療単価の増加及び令和2年度に比して手術症例数が増加したことにより、予算額に比して決算額が1,645百万円多額となっています。
- (注6) 財産処分収入については、売却予定の土地の一部が売却できなかったため、予算額に比して決算額が14百万円少額となっています。
- (注7) 雑収入については、学校財産貸付料収入の増収等により、予算額に比して決算額が202百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として寄附金収入の獲得が伸び悩んだことから予算額に比して決算額が47百万円少額となっています。
- (注9) 引当金取崩については、任用計画の見直しにより、引当計上目的に従って当年度に使用した額が減少したため、予算額に比して決算額が16百万円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、一部計画の見直しを行ったため、予算額に比して決算額が600百万円少額となっています。
- (注11) 業務費については、業務実施にあたり経費節減に努めたこと等の理由により、予算額に比して決算額が2,654百万円少額となっています。
- (注12) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が22百万円多額となっています。
- (注13) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,289百万円多額となっています。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、執行計画を見直したことにより、予算額に比して決算額が68百万円少額となっています。なお、前年度からの繰越額による使用額は701百万円となっています。
- (注15) 長期借入金償還金については、借入利率の変更に伴い、予算額に比して決算額が12百万円少額となっています。
- (注16) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が6百万円少額となっています。